



# うみかぜ 海風



4 質の高い教育を  
みんなに

17 パートナースHIPで  
目標を達成しよう

御前崎港管理事務所だより170号(R6.2)

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



## 御前崎港の施設を見学出来ます！



コンテナ船荷役の見学



会議室での説明

御前崎港管理事務所では、年間を通して港の施設見学会を開催しております。主に小学校の社会科見学として、スズキ(株)相良工場と御前崎港をセットで見学され、自動車の生産から流通まで「ものづくり県・静岡」の産業について学んで頂いております。

令和5年度は、1,500人近くの皆さんが見学に訪れました。

見学の手順としては、先ず御前崎港管理事務所の会議室で御前崎港の役割や取扱貨物について説明を受けた後、西埠頭まで移動し、クレーンによるコンテナの船舶荷役作業や、完成自動車の自走による自動車運搬船への積込作業などを直接見ることに、一層の理解を深めて頂いております。

(天候や船舶の入港状況により、荷役作業を行わない場合があります。あらかじめ御了承願います。)

## 下岬地区の海岸を清掃しました



清掃作業の様子



集積した流木

令和6年2月6日(火)から8日(木)に掛けて、御前崎港海岸のうち、ウミガメの産卵地である「下岬地区」の海岸清掃を実施しました。

清掃には、日ごろ御前崎港を活動拠点としているポートサポーターの3団体「心がすっきり御前崎で夢拾い、御前崎スマイルプロジェクト、OMAEZAKI BEACH CLEANUP」をはじめ、官民各団体(社会福祉法人「草笛の会」、御前崎市、ウミガメ保護監視委員会、地元建設会社)有志の協力により、海岸に漂着している大量の流木を集積しました。

今回、港内の集積場所に仮置きした流木は、新年度に県と御前崎市で協力して搬出・処分する予定です。

御前崎港管理事務所では、引き続き地域の皆様と連携して、海岸の環境保全に取り組んでまいります。

## エコパークの花紹介

オキザリス(ハナカタバミ/カタバミ科)



昔からカタバミという名前で愛されてきたオキザリスは、多くの種類があり、現在はその数800以上あると言われています。花色も黄色やピンク、白、紫、褐色など様々です。現在、園内のオキザリスは冬の寒さに負けず花壇を彩っています。



清掃後の下岬海岸

御前崎港の見学を御希望の方は、お気軽に管理事務所まで御連絡ください。皆様のお越しをお待ちしております。

連絡先: 御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6170-1  
電話: 0548-63-3213 FAX: 0548-63-2173 メールアドレス: omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp  
ホームページ: <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki>



いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部